

# 令和7年度 学校報 No.40



# 心ひとつに

校訓 心ひとつに 明日を拓く  
教育目標「気づき 考え 行動する」  
生徒の育成

美郷町立美郷中学校  
令和8年2月26日  
文責:校長 美郷中HP⇒



## 3年生を激励する会



2月20日(金)に生徒会主催で星凜学年(3年生)に対して、学校をリードしていただいたことへの感謝と、受験に臨むに当たっての激励の気持ちを伝えるために「3年生を激励する会」を開催しました。

星凜学年の3年間の振り返りスライドショーや、転出者を含めた学年部担当職員からの激励の映像、1・2年生によるプレゼントの贈呈(手作りのプラ板、学年ネーム入りペン)と応援エール、くす玉などの思いやりに満ちた内容でした。くす玉を引くと「星の如く輝き、凜として未来へ」の星凜学年ならではの激励のメッセージが出ました。さらに3年生が1・2年生を激励するエールでお返しするなど、大いに盛り上がりました。中学校のよき文化を象徴するひと時でした。

公立高校の入試まで1週間程となりましたが、下級生の激励が追い風となったことと思います。既に受験を終え、進路を決めた生徒を含め、一人一人が定めた未来に向かう気持ちを高め、力強く歩みを進めてくれるに違いありません。1・2年生も3年生を応援する活動を通して、進級への意識が高まってきたように感じます。各学年のこれからの活躍が期待される会でした。



## 「クマ被害防止講演会」

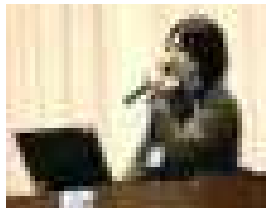
2月16日(月)に秋田県生活環境部自然保護課の〇〇〇〇さんを講師に「クマ被害防止講演会」を実施しました。

昨年は学校周辺でもクマの出没が見られ、県内では人身被害や農作物被害が増加しました。本講演会は、クマの生態や被害防止のための具体的な対策について理解を深め、安全な地域づくりを目指すために1・2年生を対象に行いました。

〇〇さんから、クマは臆病な動物ではあるが、人口減少により人里との境界が曖昧になってきたことで出没が増加しているとの話がありました。また、被害防止等のポイントとして次の3つのことを教えていただきました。

- ①クマに遭遇しないように音を出すこと
- ②出あってしまったら、前向きに後ろずさりすること
- ③危機的状況の時には頭部を守ること

春以降、クマの出没がどの程度になるかは予想できませんが、理解し、備えることで被害防止に努めていかなければなりません。危機管理意識を高める貴重な機会となりました。



## 令和7年度 新体力テスト結果



新体力テストは、「握力・上体起こし・長座体前屈・反復横跳び・20mシャトルラン・50m走・立ち幅跳び・ハンドボール投げ」の8種目の体力合計点で表されます。上のグラフは各学年男女別の平均値で、左から本校、秋田県、全国(令和6年度の結果)となっています。ご覧のとおり、本校は県や全国の平均値と比較すると総じて良好な状況です。

## N1グランプリ ～ 家庭学習ノートの有効活用 ～

学習委員会では、2月16日～20日まで家庭学習ノートの有効活用を競い合うN1グランプリを開催し、各学級代表のノートを廊下や生徒玄関に掲示しました。掲示されたノートのよさを参考にして、家庭学習に役立ててくれることを期待しています。

